

平28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「寅さん全作フィルムで観よう会」
事業主体 (連絡先)	コモロ寅さんプロジェクト 『いつもココロに寅さんを♪』 (通称: ココトラ)
事業区分	(3) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,708,026円 (うち支援金: 2,000,000円)

事業内容

毎月第二土曜日 15 時と夜の上映も含めて「男はつらいよ」を上映しました。全 48 作のフィルムによる上映を一昨年より開始し、今年 3 月上映分で第 33 作目となりました。

8 月 13 日の献花式におきましては、小泉小諸市長のご列席を頂きまして盛大に行う事が出来ました。

事業の他にも 11 月の柴又「寅さんサミット」に参加し、「おやし」「甘酒」「鯛焼き」の販売を通して、長野県小諸市の PR が出来ましたし、17 のロケ地の方との交流も出来ました。

また、寅さんに関する記念館は小諸の他に、柴又にあり、スタッフとの交流を続けています。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

上映会では、毎回アンケートをお願いしており、どこから来られたのか・年齢・性別・きっかけ・感想を書いていただいています。映画を当時観ていた 50~70 代が多いのですが、10~30 代も昨年から 1.3 倍に増えました。小諸市外からの人も 2 倍に増えました。宣伝効果により「寅さんの輪」が広まっていると感じています。最近寅さんのファンになったという 20 代の若い熱心な方からも回答をいただき、若者への広がりもあったものと感じています。

固定のお客さんも 50-60 人はいます。なかなか用事があって毎回と言うわけにはいきませんが、友達を連れて来ていただくこともあります。

今後の取り組み

2 年間の長野県の支援金のお蔭でここまで「男はつらいよ」の上映を続けることが出来ました。ありがとうございました。残り 15 の作品を急いで行うのではなく、5 年かけて、毎年 3 作品ずつ内容を充実させて上映会を行う事にしました。小諸市と渥美清さんの結びつきを披露するために、小諸市民の持っているお宝にまつわるお話を頂くことの企画を行います。映画のロケ地にもなった小諸市、さらには、足しげく通った小諸市、そして、お父さんの実家のあった上田市、いろんな縁があるのです。寅さんシリーズが終わり 25 年経った今でも全国には寅さんファンは多くおりますので、寅さんの上映会をこれからも行い、寅さんを言い伝えて行く活動を継続し、渥美清さんの思いをいつまでも忘れない活動を取り組んで参ります。



【上映会・会場の様子】

【目標・ねらい】

- ① 全 48 作品上映する
- ② 映像文化を残し、広める
- ③ 柴又の寅さん記念館との交流
- ④ 全国の寅さんロケ地との交流

※自己評価【 A 】

【理由】この支援金が無かったら上映会を続けられなかった事でしょう。ありがとうございました。全国の寅さんファンは期待しています。次世代に繋げるためにも頑張ります。